

都立練馬工業高校 学カスタンダード

(1) 私 た ち の 時 代 と 歴 史	<p>現代社会やその諸課題が歴史的に形成されたのものであるという観点から、近現代の歴史的事象と現在との結びつきを考える活動を通して、歴史への関心を高め、歴史を学ぶ意義を認識する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 前近代の歴史の流れについて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。</li> <li>2, 幕藩体制とよばれた諸大名統制の仕組みと、幕府の経済的基盤の確立を理解する。</li> <li>3, 江戸時代の初期には、幕府は外国との貿易に積極的に取り組んでいたことを理解する。</li> <li>4, 幕藩体制の基盤となる農村に対する幕府の統制について考察する。</li> <li>5, 幕府の財政悪化や飢饉、物価高騰などに対応するため様々な改革が行われたことを理解する。</li> <li>6, 鎖国から開国への幕府の国際情勢に対応する認識と、その対応について考察できる。</li> </ol>
(2) 近 代 の 日 本 と 世 界	<p>開国前後から第二次世界大戦までの政治や経済、国際環境、国民生活や文化の動向について、相互の関連を重視して理解し、考察できる。</p> <p>ア 近代国家の形成と国際関係の推移</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 尊王攘夷派の活動により、幕府の権威に対して朝廷の権威が高まったことを理解する。</li> <li>2, 討幕運動の展開と幕府の滅亡までの一連の流れを理解する。</li> <li>3, 戊辰戦争が勃発した原因と、その経緯・結果について考察する。</li> <li>4, 西洋思想の流入が日本社会に大きな影響を与えたことを理解する。</li> <li>5, 文明開化によって取り入れられた欧米の生活様式が、現代の我々の生活にも影響として残っていることを理解する。</li> <li>6, 明治六年の政変が起点となり、西南戦争に向かう不平士族の反乱が自由民権運動につながっていったことを理解する。</li> <li>7, 我が国の金融制度の確立に向け、日本銀行が設立されたことについて考察する。</li> <li>8, 大日本帝国憲法の内容に見られる特色を読み取り、我が国の立憲政体について考察する。</li> <li>9, 初期の帝国議会における国の政策決定が、政党（民党）と藩閥政府との対立の下で進められたことを理解する。</li> <li>10, 我が国と欧米諸国の地位を対等に引き上げる条約改正までの課題と経緯を理解する。</li> <li>11, 日露戦争後に我が国が帝国主義国家としての基礎を確立するとともに、朝鮮半島や中国への進出をすすめていったことを理解する。</li> </ol> <p>イ 近代産業の発展と両大戦をめぐる国際情勢</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 近代産業の発展を背景に、社会問題・労働問題が発生したことを理解する。</li> <li>2, 政府主導の面をもつ欧米文化導入の時期から、国民の主体的な参加による近代文化の形成が進んだことについて考察できる。</li> <li>3, 第一次世界大戦への参加を通して、日本が軍事力を背景に中国における権益を拡大していく過程について考察する。</li> <li>4, 第一次世界大戦後の国際情勢と、国際社会における我が国の対外的な動向を理解する。</li> </ol>

都立練馬工業高校 学カスタンダード

- 5, 関東大震災後、急速に進んだ都市化や文化の大衆化について理解し、考察する。
- 6, 大戦景気から戦後恐慌、金融恐慌に至る我が国の経済状況を理解する。
- 7, 金融恐慌による社会的影響について考察する。
- 8, 満州事変が勃発した原因や背景について理解し、当時の国内・国外の状況を踏まえて考察する。
- 9, 我が国が国際連盟から脱退し、国際的孤立を深めていった経緯を理解する。
- 10, 日本がドイツ・イタリアと接近し、日中戦争の泥沼化により、米英との対立が激しくなっていたことを理解する。
- 11, 我が国が太平洋戦争に至った経緯を理解する。
- 12, 東京への空襲の様子、被害状況などを具体的に理解し、被害が大きくなった理由を考える。
- 13, 敗戦までの経緯を、広島・長崎への原爆投下など国民が被った悲劇を含めて考える。

(3) 現代の社会や国民生活の特色について、国際環境との関連を重視して理解し、世界の中での日本の立場について認識し、考察できる。

現代の日本と世界

ア 現代日本の政治と国際社会

- 1, GHQによる間接統治と実質的なアメリカ単独占領政策とその推移について理解する。
- 2, 連合国の占領政策が途中で転換したことについて認識し、考察できる。
- 3, 日本国憲法の内容と特色について理解する。
- 4, サンフランシスコ平和条約によって日本が独立を回復し、日米安全保障条約の締結により、日米安保体制が築かれたことを認識する。
- 5, 日ソ共同宣言、国際連合への加盟、日韓基本条約、沖縄返還、日中国交回復など、独立回復後の日本の外交政策について理解する。
- 6, 日本が行っているODA、PKOなどの国際貢献について理解する。

イ 日本経済の発展と国民生活の

- 1, 戦後の経済復興の過程を理解する。
- 2, 高度経済成長、石油危機を経て、世界有数の経済大国となった経緯を理解する。
- 3, 消費生活の拡大、自動車の普及、核家族化などによる家庭生活の変化、教育水準の向上・科学技術の発達に伴う、生活水準の向上などにより、国民生活はどのように変貌したかを理解し、考察する。

ウ 現代日本の課題

- 1, 21世紀に入り、世界と日本で何が課題となっているのか認識し、考察できる。
- 2, 21世紀の日本の社会と文化の状況について、実生活を通じて理解し、考察する。